

**京都大学附属病院を受診された患者様並びに京都大学の研究に試料を提供いただいた皆様へ**

本学では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料や診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の申し出先・問合せ先にご連絡ください。利用や提供を拒否されても不利益を被ることはありません。

1 研究課題名 (受付番号)	日本病理剖検輯報に基づく全身性アミロイドーシス各病型頻度の疫学調査
2 研究責任者 (所属研究機関)	福井大学医学部病因病態医学講座分子病理学部門 教授 内木 宏延
3 他の研究機関および各施設の責任者 記載しきれない場合は次ページへ	福井大学医学部病因病態医学講座分子病理学部門 山口 愛奈 熊本大学大学院生命科学研究部 教授 植田 光晴
4 承認した倫理審査委員会と研究機関長の許可	福井大学医学系研究倫理審査委員会で承認 福井大学医学系部門長の許可を得ている
5 研究の目的	本研究では、厚労省アミロイドーシスに関する調査研究班の構築した研究基盤、すなわちアミロイドーシスの総合的診断体制を活用し、日本における全身性アミロイドーシスの正確な病型の割合を明らかにする。
6 対象となる試料・診療情報の取得期間	2017年1月1日～2018年12月31日までの間に京都大学医学部附属病院病理診断科で病理解剖が施行され、アミロイドーシスと報告された患者様のアミロイドーシスの所見を有する病理組織標本
7 研究期間	2021年4月8日～2024年3月31日
8 研究の方法 (利用または提供する試料や診療情報等)	日本病理剖検輯報に記載されている事項(患者年齢、性、臨床診断、病理解剖診断、主な治療)と検体から同定したアミロイド蛋白質の種類をアミロイドーシスに関する調査研究班の病型診断コンサルテーションシステムによるパネル染色や熊本大学大学院生命科学研究部(共同研究機関)に送り、アミロイド前駆蛋白質の質量分析 LMD/LC-MS/MS による同定を行います。
9 試料・診療情報の他研究機関への提供およびその提供方法について	データの提供は、特定の関係者以外が閲覧できない状態で郵送によって行います。対応表は、京都大学の管理責任者が保管・管理します。
10 試料・情報の管理責任者	京都大学医学部附属病院病理診断科教授 羽賀博典
11 試料・診療情報の提供先	郵送: 〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54

供の辞退に関するお申し出先・お問合せ先	京都大学医学部附属病院病理診断科オプトアウト担当 南口早智子 電話:075-751-3488 Email 送付先: minami@kuhp.kyoto-u.ac.jp
備考・その他	参照 URL: <a href="https://www.awajimc.jp/pdf/ka/byorisindanka_jisseki.pdf">https://www.awajimc.jp/pdf/ka/byorisindanka_jisseki.pdf</a>